

様々な業種の業務効率化の味方

電子棚札DXソリューション

電子棚札DXソリューションは、小売店だけではなく工場や美術館、食堂と幅広い業種で利活用いただいております。電子棚札を活用して値札（ラベル）変更工数削減、メニュー変更効率化が可能です。現在のお困りごとをヒアリングし、電子棚札で実現できる事を共に考え、お客様に伴走してDX化をサポートいたします。

電子棚札とは、「商品棚に掲示される値札を従来の紙からデジタル化したもの」のことです。
価格表示はもちろん、**電子掲示板**としてさまざまな情報の表示管理ができるため、人手不足に悩む小売業において、「売り場」と「バックヤード」をDXできるソリューションとして注目を集めています。

店舗における電子棚札の活用シーン

売り場

- 価格変更の自動化で、売り場従業員の負担軽減と省人化を実現
- ダイナミックプライシングの実現
- 来店客に商品の産地やレビューなどの付加価値を提示

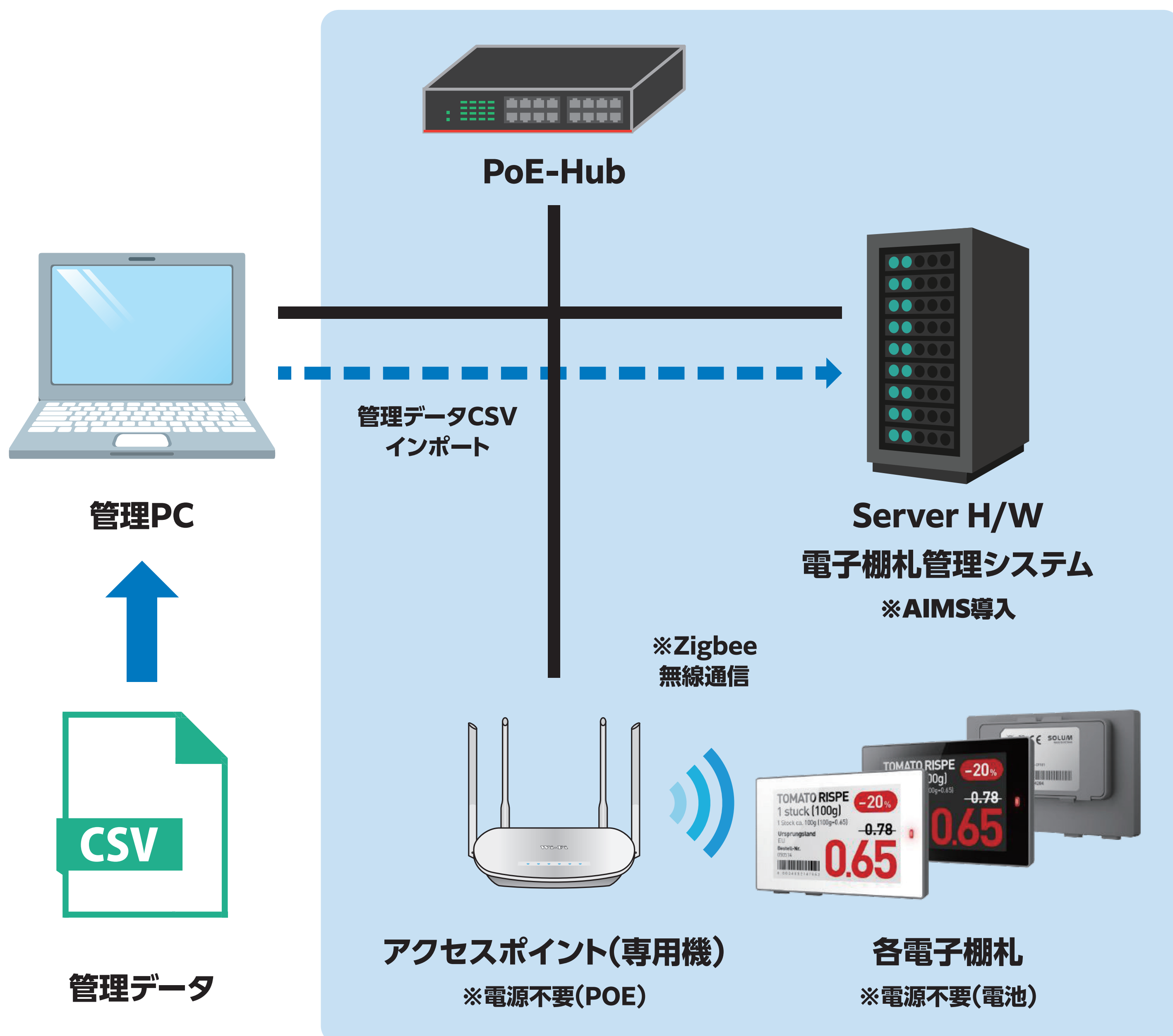
バックヤード

- ピッキングの効率化
- 在庫管理の効率化

小売業だけにとどまらない、電子棚札の活用シーン

電子棚札は小売業の値札や在庫管理以外にも、さまざまな業界や用途で活用が進んでいます。
例えば、飲食業ではPOPやメニューに、物流センターでは表示板として、他にもテレワーク時のホテリング（在席管理）などにも利用されています。
街づくりにとって重要な要素である店舗や工場、オフィスでの働き方DX、そして暮らしのDXにつながる商材となります。

システム構成



利用シーン

飲食店

メニュー

物流センター

表示板

工場・倉庫・美術館

在庫管理

公共施設

図書案内
貸出状況

オフィスホテリング

在席管理

